

つやまビジネス通信はつやま産業支援センターがお届けする情報誌です。

1. 人口増加の町 北海道東川町長が秘訣を講演
2. (連載)津山Bizオリジナル マーケティング教室
3. MADE IN 津山 新製品全国へ!!
4. 役に立つイベントのご案内 (3月分～)



 MADE IN TSUYAMA

詳細は3面に記載

津山発のファクトリーブランド新製品が販売開始へ

人口増加の町 北海道東川町

松岡町長が人口増加の秘訣を講演

平成28年度つやま産業塾 第2回 市民公開講座

平成29年2月25日(土) 14:00～美作大学100周年記念館5階
100周年ホールにおいて第2回市民公開講座を開催。

全国の自治体で人口減少が危惧される中、新生児1人1人に居場所(椅子)を送る「君の椅子プロジェクト」や毎年全国から高校生が集う写真甲子園など独自のユニークな取り組みで20年連続で人口増に成功している北海道東川町の松岡町長を講師に迎え、「まちづくり」をテーマに人口増加を成し遂げた取り組みや秘訣をご講演いただきました。

東川町の町づくりの視点

1. グローバル
3つのWa(わ)「対話、友好の輪、平和」
2. ポジティブ
3つのcha「change、challenge、chance」
3つのないからの脱皮
「前例・他の町に・予算」がない
3. キョウドウ
3つのキョウドウ「協働、協同、共同」



地方創生3GEN則(げんそく)

1. 人間(NINGEN)
2. 資源(SHIGEN)
3. 財源(ZAIGEN)

松岡町長は就任以来、東川町の3GEN則をフルに活用し「東川らしさ」を追求した町づくりに着手。松岡町長が考案した様々な3指針を軸にした町づくりで20年以上の人口増加を達成している。

参加者の感想

- ・津山の「らしさ」とは何かをもっと考えていけるようになりたい。
- ・自分の住んでいる津山市を中心とした地域のこれからを考え、自分に出来る事を見つけていきたい。
- ・シニアですが、自分の力を信じ社会に対し頑張ろうと思う。
- ・津山の地域資源、優れた技術を持つ企業、観光をもっと活用していくべきと思った。津山にはたくさんの良いものがある



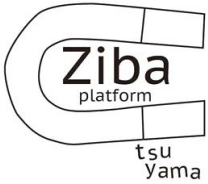
君の椅子



東川スタイル

まちなかの人と食を繋げる新たな 磁場【ZIBA】となる空間

「Ziba Platform」 (ジバプラットフォーム)が3/14にオープン



◆Ziba Platformとは
Ziba Platform(ジバ)は、岡山県津山市中心部の古民家をリノベーションした、新たな地域交流空間&シェアスペースで、つやま産業支援センター主催のビジネスプランコンテストをきっかけに誕生しました。

シェアオフィスやポップアップショップ、マルシェやワークショップなど、人々が集い、語らう場から、食と暮らしを楽しくする様々な企画を発信します。

営業時間/9時~19時(イベント開催時等は22時まで営業)
運営/特定非営利活動法人 マルイ・エンゲージメントキャピタル
住所/津山市山下49-19



津山Biz オリジナル マーケティング教室

Tsuyama-Biz Marketing

No.27 中小企業によるイノベーションの進め方②

今月も引き続き中小企業によるイノベーションのあり方について考えていきます。

イノベーションとは簡単に言えば、「現在世の中にもないものを生み出す」ということです。イノベーション = ハイテクではないし、天才的発想が絶対に必要なわけでもありません。反対にどんなに先端的な技術であっても、何か新しい価値をもたらすものでなくてはイノベーションとは呼ばれません。やはり二番煎じは禁物です。

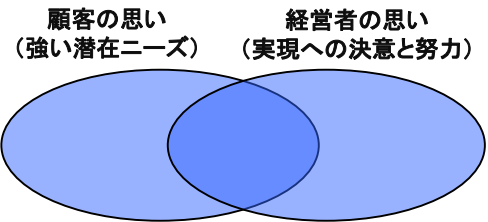
実はイノベーションの対象は、もちろん物でも、サービスでも、あるいは「仕組み」など何でも良いのです。それが何か現状の根本的な解決をもたらし、その結果大いに人が喜ぶものであれば、立派なイノベーションと言えます。今回はそうしたイノベーションを生み出す上で役立つ2つのコツを書いてみます。

①良い事業は「2つの思い」から成り立つ

大きな成功を収めている事業を観察すると、多くの場合「2つの思い」があることがわかります。一つは消費者の思い、もう一つは経営者の思いです。言い換えれば、顧客が心の中で切望しており、更に経営者がその実現に強い意志をもって取り組んでいる、そういう領域で素晴らしい事業が生まれます。図で書くと右上のようになります。

図の二つの楕円が交わる部分が目指すべき分野です。ここにイノベーションを起こす余地があります。現在貴社が取り組んでいる事業をそういう観点で点検してみましょう。2つの思いが交差したところで貴社は事業をしているでしょうか。ところで、なぜ経営者の思いが必要かと言えば、前述したように「現在世の中にもないものを生み出す」のが

イノベーションだからです。前例がないから方法論も確立していない。困難や多少の失敗が待ち受けようともやり切る意志があってこそ切り開ける領域なのです。



②3つのCを意識しよう

次に大事なのは次の「3つのC」を意識することです。Customer(顧客)、Competitor(競合)、Core Value(自社の強み)がそれです。

- 顧客のこと・・・悩みや本音を理解していますか？
- 競合のこと・・・誰が本当のライバルですか？その強みと弱みを客観的に分析できていますか？
- 自社の強み・・・競合と冷静に比較した上で、絶対に自信があるものはありますか？顧客から熱烈に支持されているものは何ですか？

こうしたことを「ひいき目なし」に評価することが、とても重要なことです。そうして自分を客観視すると、業界での自らのポジションが見えてきます。そこを活かせる分野で、顧客の満たされていないニーズを探し、それを実現するために考え抜くことがイノベーションへの近道となります。(小坂 幸彦)



MADE IN TSUYAMA

新製品全開へ!!

つやま産業支援センター重点支援プロジェクト製品

いよいよ全国へ販売開始!!

**(株)パドック 革新的自動トラック荷台
【アンロード・プラス】**



特許番号：6072969号

【アンロード・プラス】の特徴はトラックの荷台が地面にまで降りてくるため

- ①積荷時の落下等による危険回避
- ②らくらく積降がで人的負担を解消
- ③コインパーキングにも止められる省スペース化を実現。

従来の運搬に革命を起こす、津山発の新製品。全国展開に向け、いよいよ5月より受注を開始します。

お問合せ先:(株)パドック TEL 0868-28-3191

**ファインアートかわばた 次世代耐震天井
SSTファイバーシート天井システム**

【ファイバーシート天井システム】の特徴は

- ①軽くて安全
- ②天井高や壁の位置を自由につくることができる
- ③空調効率を改善
- ④独自に開発した治具による短期間施工を実現

3月15日(予定)に(一社)ファイバーシート天井システム協会を設立し、全国の天井施工会社のネットワークを構築して公共施設や事業所など耐震化が必要な施設へ同システムの全国導入を図ります。



お問合せ先:
(有)ファインアートかわばた
TEL 0868-29-3677

**メイドイン津山ファクトリーブランドフェア
新宿タイムズスクエア 東急ハンズで開催**

3月3日から9日まで、東京都新宿区の東急ハンズ新宿店で「Made in Tsuyama」のPRイベントを開催しました。

首都圏では、新橋にある岡山県のアンテナショップでの開催に続く2ヶ所目となりますが、今回も多くの方の来場者に津山のファクトリーブランドをPRでき、大反響でした。





よろず支援拠点のご案内

お問合せ・相談お申し込み先
岡山県よろず支援拠点
電話 086-286-9667

津山商工会議所

月曜日 13時～20時
水曜日 9時～17時
会場：津山商工会議所

作州津山商工会

毎月第2水曜日 9時～17時
会場：【偶数月】作州津山商工会本部会館
【奇数月】作州津山商工会久米支所会館

ピックアップイベント

つやま産業支援センター・(公財)岡山県産業振興財団 **合同開催**

中小企業支援制度説明会

日時：平成29年4月21日(金)14:00～16:00

個別相談(希望者のみ)16:00～17:00

場所：津山市役所 東庁舎1階

E101会議室(津山市山北663)

お問い合わせ：つやま産業支援センター

mail：info@tsuyama-biz.jp

TEL：0868-24-0740 FAX：0868-24-0881

内容

○つやま産業支援センター
(各種補助制度など)

○岡山県産業振興財団
(各種補助制度など)

○岡山県経営改善センター
(経営改善支援)

○岡山県事業引継ぎ支援センター
(事業承継支援)

役に立つイベント等のご案内(3月分～)

日付	イベント名等	概要	時間	会場	※
3月	15 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業支援センター	①
	16 出前よろず支援拠点 @中国銀行	各分野のスペシャリストが総合的なアドバイスを実施致します。	9:30～16:00	中国銀行津山支店	②
4月	5 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業支援センター	①
	4 ～ 5 平成29年度 岡山県中小 企業合同入社式・新入社員 研修	(公財)岡山県産業振興財団では、岡山県内中小企業の合同入社式と新入社員研修を開催します。 企業の宝である人材が、即戦力として活躍するには、まず社会人としての心構えや社会人としてのルールをしっかりと身につけることが大切です。本研修では「ビジネスの基本知識」「仕事の進め方の基本」「ビジネス文書の作り方」「自己開発計画の作成」などを2日間で習得していただきます。 貴社の新入社員教育の一環としてご活用ください。 【受講料：財団会員25,000円、非会員35,000円】	9:00～17:00	テクノサポート岡山	③
	19 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業支援センター	①
	21 中小企業 支援制度説明会	平成29年度の「つやま産業支援センター」と「(公財)岡山県産業振興財団」の支援制度をご案内します。	14:00～16:00 16:00～17:00 (個別相談)	つやま産業支援センター	④
5月	26 ～ 5 第12期後継者育成塾	将来経営者になる、また経営者に就任して間もない方を対象に開講する「後継者育成塾」では、経営者としての心構えや、自己改革を促し、経営者としての資質の向上を目的に研修を行います。 研修期間：平成29年5月26日(金)～平成30年2月(全20回) 対象者：45歳以下の後継者および後継者候補 ※先着 20人	9:30～16:30	別途通知	③

※お問い合わせ先



①岡山県知財総合支援窓口 TEL086-286-9711
③(公財)岡山県産業振興財団 TEL086-286-9626

②岡山県よろず支援拠点 TEL086-285-9667
④つやま産業支援センター TEL0868-24-0740

発行元・
お問い合わせ先

つやま産業支援センター事務局(津山市産業経済部みらい産業課)
津山市山北663 津山市役所東庁舎1階 TEL0868-24-0740 E-mail:info@tsuyama-biz.jp